

# FX NEWS PRESS

2026年  
5月号

2026年5月7日発行  
FXニュースプレス  
(No233)

AIゴールド証券  
コンサルティング部  
Tel: 03-6861-8181

今月の注目通貨ペア (P3)

## 米ドル円

円買い介入の影響を  
見極める展開

【各種掲載のご案内】

- ▶ HP内でもFX NEWS PRESSや週間のテクニカルレポートWeekly Reportsを公開！
- ▶ FXやコモディティ、株価指数の市場情報を日々更新！マーケットコメントで公開！

詳しくはホームページをご覧ください

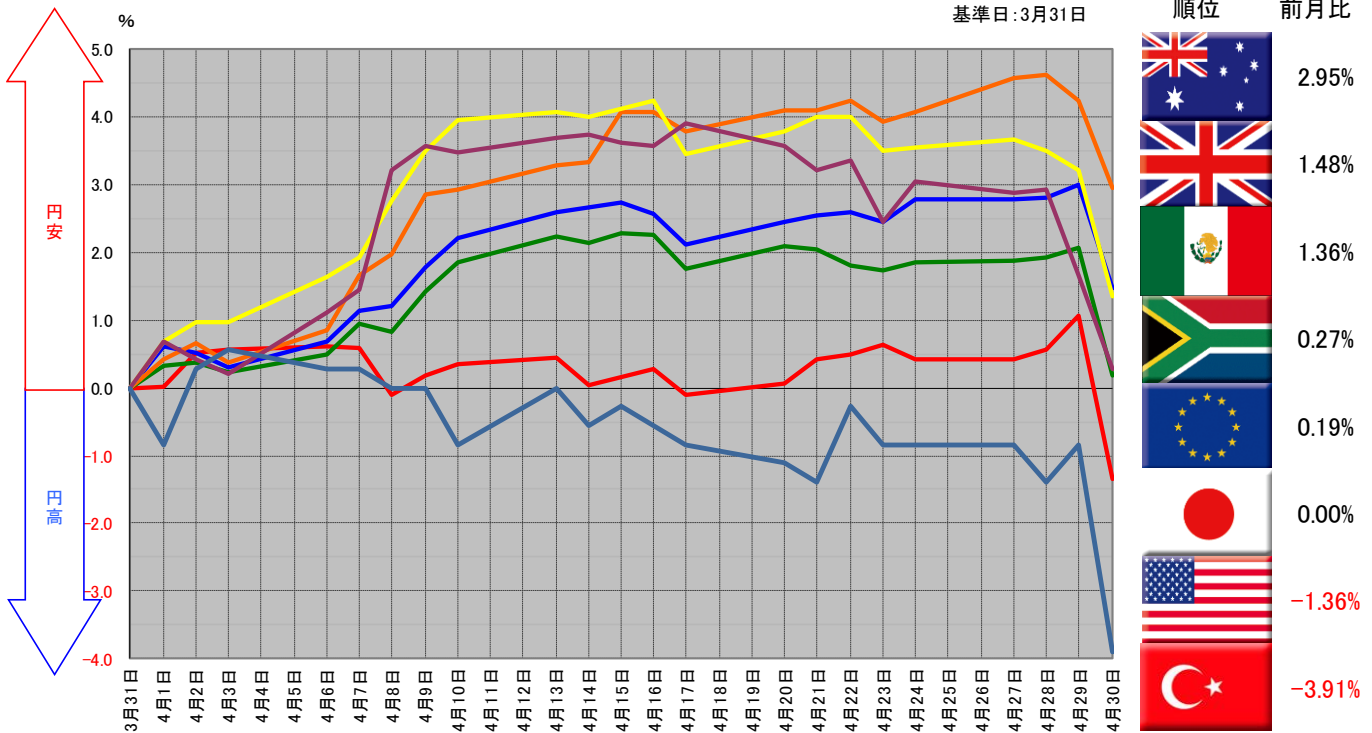
AIゴールド証券 <https://www.aigold.co.jp>

AIゴールド証券株式会社 東京都中央区日本橋久松町12-8 03-6861-8181 金融商品取引業者 [関東財務局長(金商)第282号]  
一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員 日本商品先物取引協会会員

— 米ドル円 (基準値: 158.745) 
 — ユーロ円 (基準値: 183.41) 
 — ボンド円 (基準値: 209.92) 
 — 豪ドル円 (基準値: 109.545) 
 — ペソ円 (基準値: 8.85) 
 — ランド円 (基準値: 9.37) 
 — トルコ円 (基準値: 3.58)

## 4月30時点評価

基準日: 3月31日



### 4月2日 「有事のドル買い」が再燃

トランプ米大統領は1日夜の国民向け演説で、戦闘終結に向けた道筋を示さず、イランを「今後2、3週間で徹底的に攻撃するつもりだ」と威嚇。合意に至らなければ同国の発電所などを標的にすると警告した。演説を受けて、海上輸送の要衝であるホルムズ海峡の事実上の封鎖が今後も続き、原油供給の混乱長期化への警戒感が強まったことから、ドル買い・円売りが優勢となり、一時159.74円と日通し高値を更新した。

### 4月3日 米雇用統計

米労働省が発表した3月米雇用統計で非農業部門雇用者数は17.8万人増と市場予想の6.5万人増を上回り、失業率は4.3%と予想の4.4%より強い内容となった。米連邦準備理事会(FRB)が年内に利下げに踏み切るとの見方が後退すると、米長期金利が上昇しドル買いが優勢となり、一時159.81円と日通し高値を更新した。なお、主要通貨に対するドルの値動きを示すドルインデックスは一時100.22まで上昇した。

### 4月8日 短期停戦合意を好感

米国とイランが2週間の停戦とエネルギー輸送の要衝であるホルムズ海峡の開放で合意したことを受けて、中東情勢が悪化することへの懸念が後退。原油先物相場が急落した。為替市場では「有事のドル買い」を巻き戻す動きが優勢となり、一時157.89円と日通し安値を更新した。ただ、停戦合意が発表された後も各地で交戦が続いていることから、下押し動きは限定となった。

### 4月8日 NZ中銀政策金利

NZ準備銀行(RBNZ)は政策金利(オフィシャル・キャッシュレート)を市場予想通り2.25%に据え置くことを決めた。声明文では「中東情勢により、インフレの見通しとリスクバランスが大きく変化」などの見解が示された。その後、ブレマンRBNZ総裁が「比較的早い段階での利上げについて議論した」との見解を示すとNZドル買いで反応。対ドルでは0.5850ドル、対円では92.55円までそれぞれNZドル買いが進んだ。

### 4月13日 和平協議継続への期待

パキスタンなどの仲介国が両国との協議を継続すると米ニュース・サイトのアクシオスが報じたほか、イラン側が合意を望んでいるとするトランプ米大統領の発言が報じられたことで、協議の先行きに関する悲観的な見方が緩和された。WTI原油先物価格は1バレル97ドル台まで急失速。米10年債利回りも4.28%台まで低下し、為替市場では「有事のドル買い」を巻き戻す動きが優勢となり、一時159.29円まで値を下げた。

### 4月16日 強い米経済指標を好感

米新規失業保険申請件数が減少し予想も下回り労働市場が底堅い証拠となったほか、4月フィラデルフィア連銀製造業景況指数や4月ニューヨーク連銀サービス業活動が予想を上回ったことから、全般ドル買いが優勢となった。前日の高値159.15円を上抜けると一時159.31円まで上値を伸ばした。また、WTI原油先物価格が一時1バレル=95.44ドルまで上昇したことも支援材料となった。

### 4月22日 ホルムズ海峡封鎖継続

トランプ米大統領は21日、イランとの停戦を延長するとSNSで表明した。新たな期限は明示せず、「イランとの協議の結論が出るまで」停戦を続ける方針を示した。ただ、トランプ氏は停戦延長の期間中も対イラン海上封鎖を続けると表明。また、原油輸送の要衝ホルムズ海峡の運航再開などへの道筋は依然として不透明であり、全般ドル買いが先行。アジア時間の高値159.46円を上抜けて一時159.57円まで値を上げた。

### 4月29日 FOMC政策金利

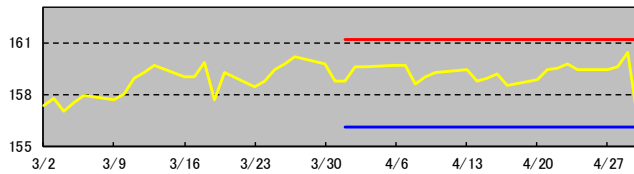
米連邦準備制度理事会(FRB)は29日まで開いた連邦公開市場委員会(FOMC)で、政策金利を3会合連続で3.50~3.75%に据え置くことを決めた。米国とイランの紛争による原油高を背景にインフレ再加速への警戒感が強まる中、米長期金利の指標となる10年債利回りが一時4.4318%前後と約1カ月ぶりの高水準を記録すると、全般ドル買いが先行。取引終了間際に160.47円まで上昇し、2024年7月以来の高値を更新した。

### 4月30日 ECB政策金利

欧州中央銀行(ECB)はこの日、予想通り政策金利の据え置きを決定した。声明では「インフレリスクは上方、成長下方リスクは加速」と表明した。ラガルド総裁は記者会見で、金利据え置きの最終決定は全会一致だったとした上で、利上げの可能性について政策当局者が「詳しく」議論したと明らかにしたことから、ユーロ・ドルは1.1682ドルから1.1733ドルまで上昇した。

ドル円

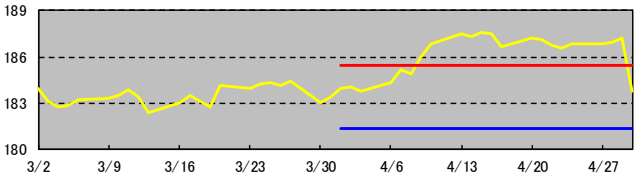
予想レンジ下限	予想レンジ上限
156.10	161.20



逆張り方針 評価【○】  
コメント  
予想レンジ内で推移した。

ユーロ円

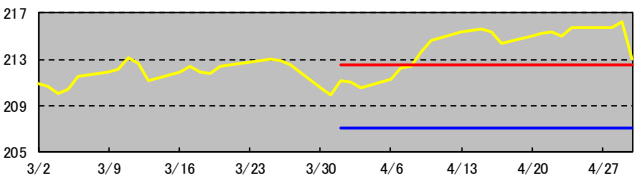
予想レンジ下限	予想レンジ上限
181.40	185.50



逆張り方針 評価【×】  
コメント  
予想レンジを上抜けた。

ポンド円

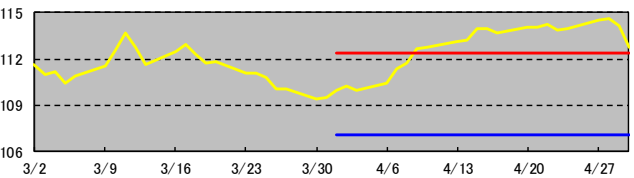
予想レンジ下限	予想レンジ上限
207.10	212.50



逆張り方針 評価【×】  
コメント  
予想レンジを上抜けた。

豪ドル円

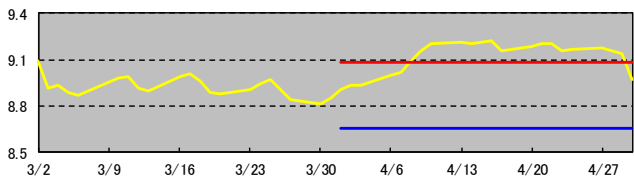
予想レンジ下限	予想レンジ上限
107.10	112.40



逆張り方針 評価【×】  
コメント  
予想レンジを上抜けた。

ペソ円

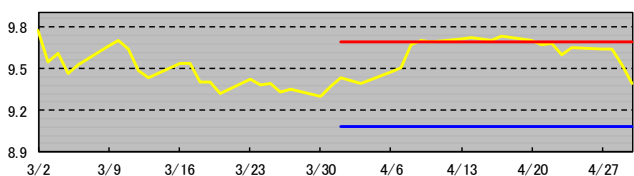
予想レンジ下限	予想レンジ上限
8.66	9.08



逆張り方針 評価【×】  
コメント  
予想レンジを上抜けた。

ランド円

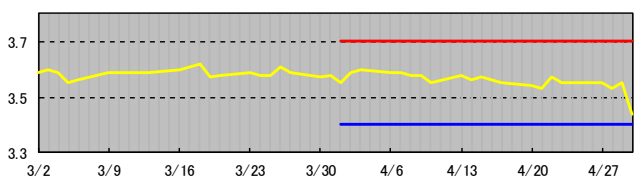
予想レンジ下限	予想レンジ上限
9.08	9.69



逆張り方針 評価【○】  
コメント  
予想レンジ内で推移した。

トルコ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
3.40	3.70



逆張り方針 評価【○】  
コメント  
予想レンジ内で推移した。

# 米ドル/円 【逆張り方針】

予想レンジ  
 ↑ 159.30円  
 ↓ 153.00円



2025年12月1日～2026年4月30日

米ドル/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、中期のトレンドを示す89日移動平均線を下抜け、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日・200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。4月の値動きから導き出した計算値(159.28)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、2/18安値(153.06)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(153.00)を下抜けた場合。この場合は10/21安値(150.47)を試す展開が考えられます。

## ◎ 今月の経済指標発表スケジュール ※予定は変更することがあります

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
5/1 22:45	4月製造業PMI		54.0	★★
5/1 23:00	4月ISM製造業景気指数		53.1	★★
5/5 23:00	4月ISM非製造業景気指数		54.0	★★
5/8 21:30	4月失業率		4.30%	★★★★
5/12 21:30	4月消費者物価指数(前年比)		3.30%	★★
5/13 21:30	4月生産者物価指数(前年比)		4.00%	★★
5/14 21:30	4月小売売上高(前月比)		1.70%	★★
5/21 22:45	5月製造業PMI(速報値)			★★
5/26 23:00	5月消費者信頼感指数		92.8	★★
5/28 21:30	第1四半期実質GDP速報値(前期比年率)			★★

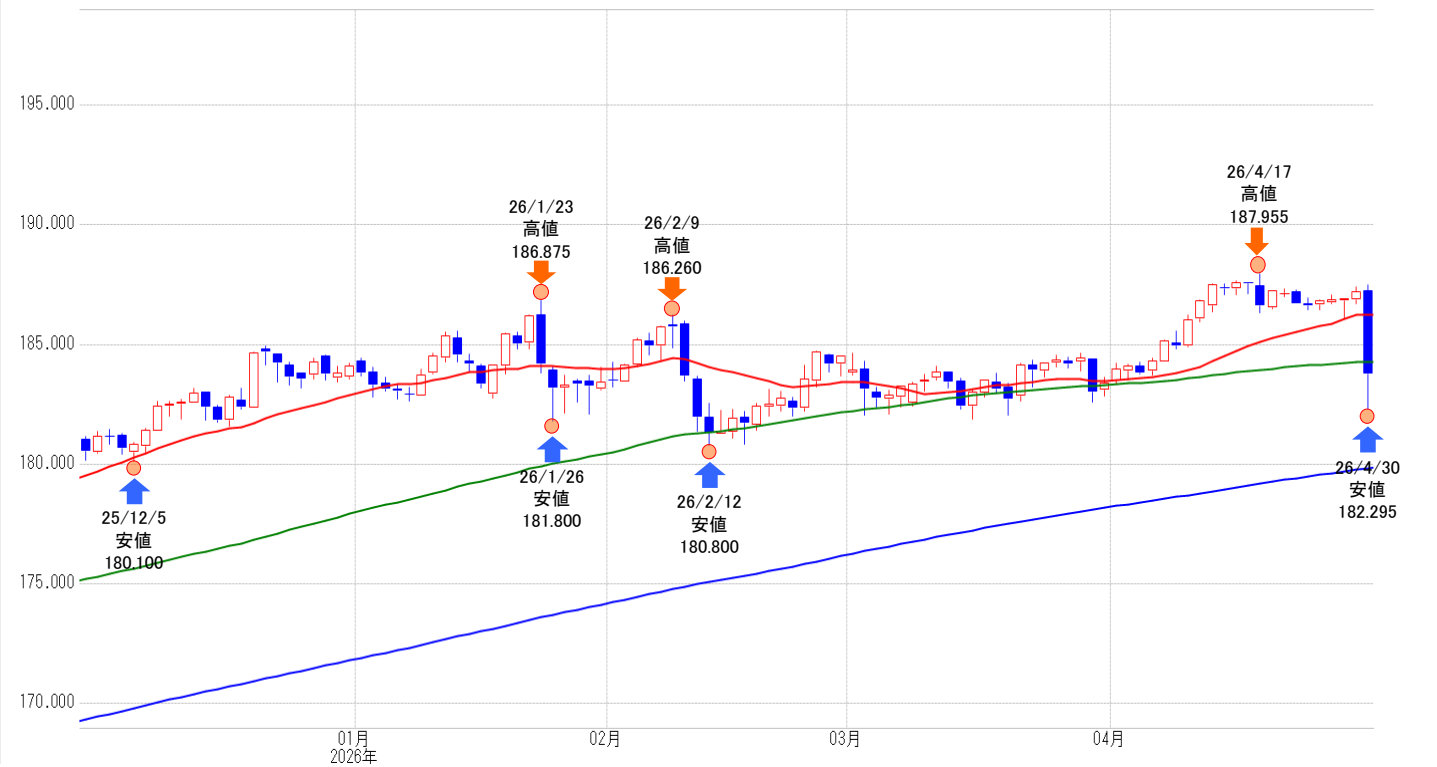
〈相場の格言〉大きな儲けの約束は果たさない(儲け話が大きくなるほど実現は遠のくものである。)



2025年12月1日～2026年4月30日

ユーロ/円 [日足]

移動平均線：-短期(21)-中期(89)-長期(200)



## メインシナリオ 70%

実線は、中期のトレンドを示す89日移動平均線を下抜け、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日・200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。4月の値動きから導き出した計算値(186.88)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、12/8安値(180.50)がサポートになると予想しています。

## リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(180.50)を下抜けた場合。この場合は11/11安値(178.02)を試す展開が考えられます。

### ◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
5/4 17:00	4月製造業PMI		52.2	★★
5/6 18:00	3月生産者物価指数(前年比)		-3.00%	★★
5/7 18:00	3月小売売上高(前年比)		1.70%	★★
5/12 18:00	5月ZEW景況感調査		-20.4	★★
5/13 18:00	第1四半期GDP、改定値(前年同期比)			★★
5/13 18:00	3月鉱工業生産(前年比)		-0.60%	★★
5/20 18:00	4月消費者物価指数(前年比)		2.6%	★★
5/21 17:00	5月製造業PMI(速報値)		52.2	★★
5/21 17:00	5月サービス部門PMI(速報値)		47.4	★★
5/28 18:00	5月消費者信頼感(確定値)		-20.6	★★

<相場の格言>人生は運・鈍・根(根は根気。鈍は鈍重、才走って賢い人は言われるほど成功しない。)

# ポンド/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 216.60円  
↓ 208.90円



2025年12月1日～2026年4月30日

ポンド/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



## メインシナリオ 70%

実線は、短期のトレンドを示す21日移動平均線を下抜け、上値の重い動きとなっています。相対力指数(RSI・14日)は買われ過ぎ水準の79.37%から下降しており、上昇基調の衰えが示されつつあるものと考えます。4/30高値(216.60)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、4月の値動きから導き出した計算値(208.91)がサポートになると予想しています。

## リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(208.90)を下抜けた場合。この場合は12/5安値(206.21)を試す展開が考えられます。

### 📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
5/1 17:30	4月製造業PMI		53.6	★★
5/7 17:30	4月建設業PMI		45.6	★★
5/14 15:00	第1四半期GDP速報値(前年同期比)		1.00%	★★
5/14 15:00	3月月次GDP(前月比)		0.5%	★★
5/14 15:00	3月製造業生産指数(前年比)		-0.10%	★★
5/19 15:00	4月失業率		4.4%	★★★★
5/20 15:00	4月消費者物価指数(前年比)		3.3%	★★
5/22 15:00	4月小売売上高(前年比)		1.70%	★★

〈相場の格言〉群盲、象を評す(相場でも全体が見えないと部分だけで判断してしまいがちである。)



2025年12月1日～2026年4月30日

豪ドル/円 【日足】

移動平均線： -短期(21) -中期(89) -長期(200)



## メインシナリオ 70%

実線は、短期のトレンドを示す21日移動平均線を下抜け、上値の重い動きとなっています。相対力指数(RSI・14日)は買われ過ぎ水準の89.01%から下降しており、上昇基調の衰えが示されつつあるものと考えます。4月の値動きから導き出した計算値(115.27)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、89日移動平均線(109.86)がサポートになると予想しています。

## リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(109.80)を下抜けた場合。この場合は2/17安値(107.85)を試す展開が考えられます。

### 📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
5/1 10:30	第1四半期生産者物価指数(前年比)		3.5%	★★
5/4 10:30	3月住宅建設許可件数 (前月比)		29.7%	★★
5/5 13:30	豪中央銀行政策金利		4.10%	★★★
5/7 10:30	3月貿易収支		56.86億AUD	★★
5/21 10:30	4月正規雇用者数(前月比)		1.79万人	★★
5/21 10:30	4月失業率		4.30%	★★
5/27 10:30	4月消費者物価指数(前年比)		4.60%	★★
5/28 10:30	第1四半期民間設備投資(前期比)			★★

<相場の格言>後悔に二つあり(利食いが早すぎた後悔は笑って済ませよ。利がはげてしまった後悔はやるせない。)

# メキシコペソ/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 9.250円  
↓ 8.770円



2025年12月1日～2026年4月30日

メキシコ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



## メインシナリオ 70%

実線は、中期のトレンドを示す89日移動平均線を下抜け、上値の重い動きとなっています。相対力指数(RSI・14日)は買われ過ぎ水準の92.30%から下降しており、上昇基調の衰えが示されつつあるものと考えます。4月の値動きから導き出した計算値(9.245)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、1/12安値(8.775)がサポートになると予想しています。

## リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(8.770)を下抜けた場合。この場合は12/17安値(8.595)を試す展開が考えられます。

### ◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
5/4 24:00	4月製造業PMI		48.9	★★
5/7 21:00	4月消費者物価指数(前年比)		4.59%	★★
5/7 28:00	メキシコ中銀政策金利		6.75%	★★★
5/12 21:00	3月鉱工業生産(前月比)		0.40%	★★
5/22 21:00	第1期四半期GDP確定値(前年同期比)			★★
5/25 21:00	4月貿易収支		59.32億USD	★★
5/28 21:00	4月失業率		2.42%	★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)



2025年12月1日～2026年4月30日

ランド/円 [日足]

移動平均線：-短期(21) -中期(89) -長期(200)



## メインシナリオ 70%

実線は、3/11高値(9.760)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日・200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。4月の値動きから導き出した計算値(9.730)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、12/16安値(9.185)がサポートになると予想しています。

## リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(9.180)を下抜けた場合。この場合は11/24安値(8.985)を試す展開が考えられます。

### ◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	国	イベント	結果	前回	注目度
5/5 21:30	カナダ	3月貿易収支		-57.4億CAD	★★
5/8 21:30	カナダ	4月失業率		6.70%	★★
5/12 18:30	南ア	第1四半期失業率		31.40%	★★
5/19 21:30	カナダ	4月消費者物価指数(前年比)		2.40%	★★
5/21 8:50	日本	4月貿易収支		6670億円	★★
5/22 8:30	日本	4月消費者物価指数(前年比)		1.50%	★★
5/28 22:00	南ア	南ア中銀政策金利		6.75%	★★★
5/29 8:30	日本	4月失業率		2.70%	★★
5/29 21:00	南ア	4月貿易収支		319億ZAR	★★
5/29 21:30	カナダ	第1四半期GDP(前期比年率)		-0.60%	★★

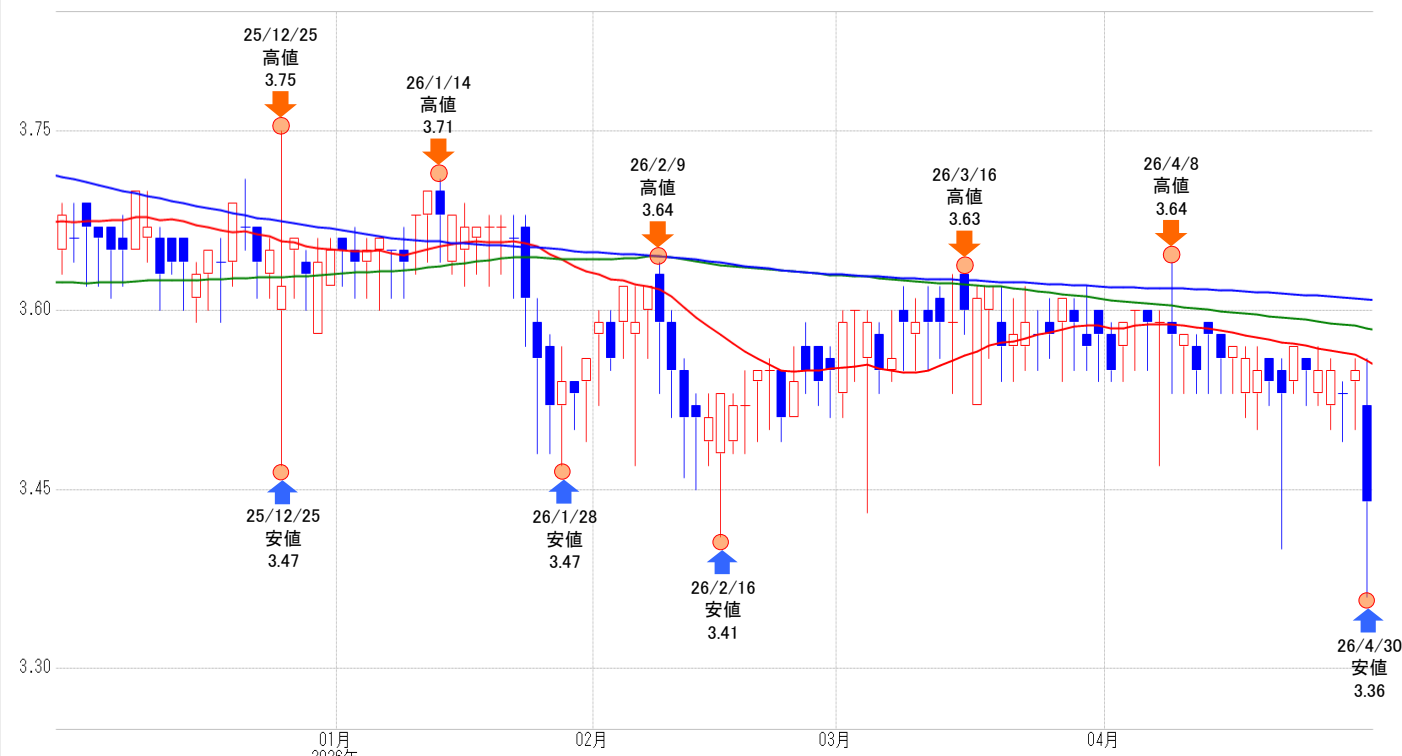
<相場の格言>騰げは別々、下げは一緒(相場上昇時は業種等によって別々に上昇するが、下落時は同時に下げる。)



2025年12月1日～2026年4月30日

トルコ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、2/9高値(3.64)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。89日移動平均線(3.58)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、4月の値動きから導き出した計算値(3.31)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(3.30)を下抜けた場合。この場合は4月の値動きから導き出した計算値の下限(3.21)を試す展開が考えられます。

## @ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
5/4 16:00	4月製造業PMI		47.9	★★
5/4 16:00	4月消費者物価指数(前年比)		30.87%	★★
5/8 16:00	3月鉱工業生産(前月比)		2.60%	★★
5/13 16:00	3月経常収支		-75.0億USD	★★
5/18 16:00	4月失業率			★★
5/22 16:00	4月貿易収支			★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすペリの反対現象であるから売りは不利と考える。)

# ユーロ/米ドル 【逆張り方針】

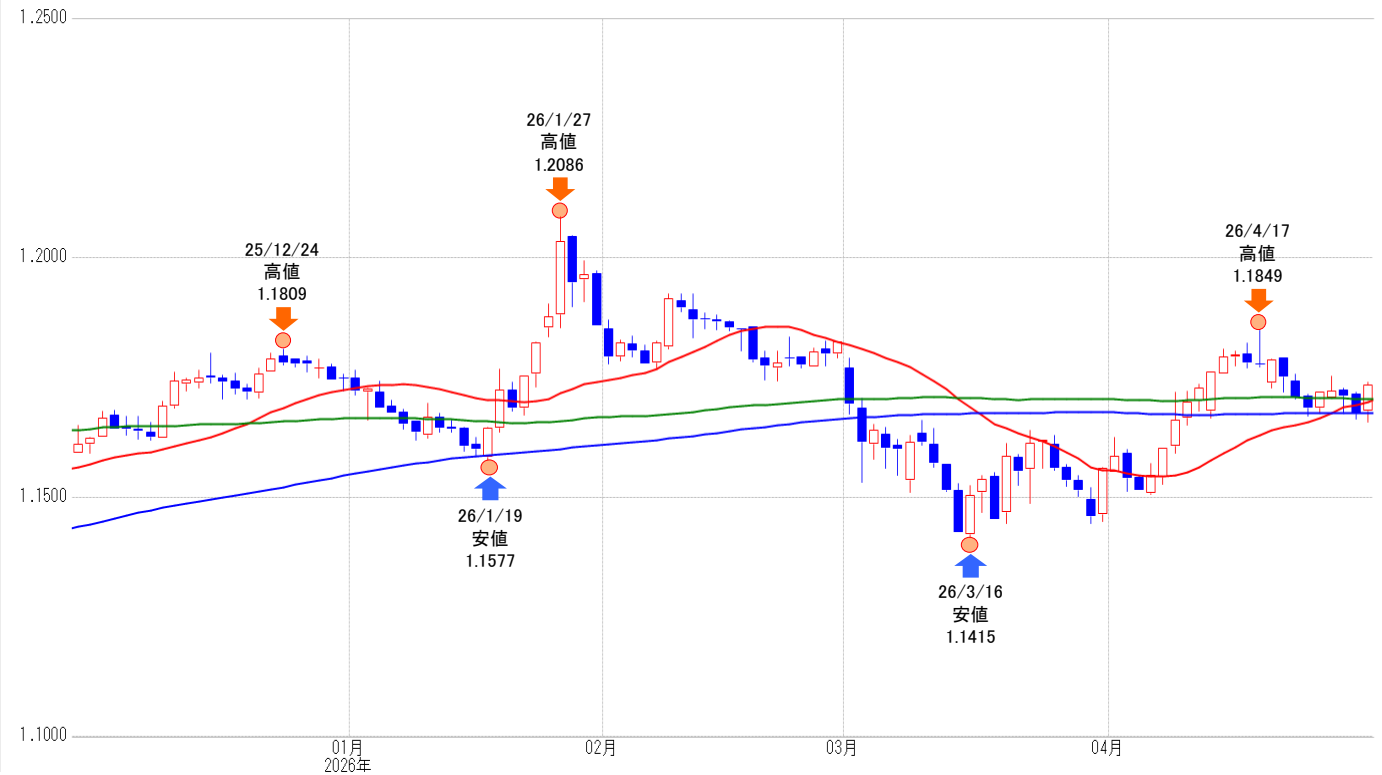
予想レンジ  
 ↑ 1.1930  
 ↓ 1.1540



2025年12月1日～2026年4月30日

ユーロ/米ドル [日足]

移動平均線：-短期(21)-中期(89)-長期(200)



**メインシナリオ 70%**

実線は、2/18高値(1.1856)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日・200日移動平均線は下降しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。2/11高値(1.1926)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、4月の値動きから導き出した計算値(1.1541)がサポートになると予想しています。

**リスクシナリオ 30%**

予想レンジの下限(1.1540)を下抜けた場合。この場合は3/16安値(1.1415)を試す展開が考えられます。

## ② スワップポイント実績表 (月別合計/1枚あたり)

		ドル/円	ユーロ/円	ポンド/円	豪ドル/円	メキシコ/円	ランド/円	トルコ/円	ユーロ/ドル
25年	5月	4,574円	2,402円	5,902円	2,534円	4,934円	3,823円	840円	-20.84ドル
	6月	4,701円	2,334円	6,171円	2,574円	4,529円	4,087円	936円	-21.73ドル
	7月	5,386円	2,578円	7,049円	3,083円	5,228円	4,771円	1,030円	-25.78ドル
	8月	4,725円	2,234円	5,773円	2,421円	4,668円	4,013円	823円	-22.61ドル
	9月	4,871円	2,351円	6,036円	2,588円	4,788円	3,995円	767円	-23.14ドル
	10月	5,336円	2,642円	6,841円	2,882円	5,318円	4,681円	779円	-24.19ドル
	11月	4,444円	2,349円	5,882円	2,480円	4,510円	4,210円	721円	-18.25ドル
	12月	5,538円	3,256円	7,578円	3,312円	4,897円	4,384円	879円	-21.36ドル
26年	1月	3,906円	2,101円	5,362円	2,412円	3,976円	4,075円	761円	-16.47ドル
	2月	3,723円	1,982円	5,124円	2,506円	3,997円	3,962円	718円	-16.09ドル
	3月	4,145円	2,493円	6,412円	3,333円	4,706円	4,833円	859円	-19.34ドル
	4月	4,835円	2,302円	5,915円	3,351円	4,551円	4,452円	941円	-15.95ドル
	計	56,184円	29,024円	74,045円	33,476円	56,102円	51,286円	10,054円	-245.75ドル

<相場の格言>総強気は売れ、総弱気は買い(つきつめていけば、相場とはそういうものである。)



# AIゴールド証券

## 【免責事項】

- AIゴールド証券(株)は、本情報に記載の情報いづれについても、その信頼性、正確性または完全性について保証するものではありません。このような情報にはAIゴールド証券(株)により確認されていない情報が含まれていることもありますので、全てご自身のリスクでこれらをご利用下さい。本情報の中で述べられている意見は、表示の日付のAIゴールド証券(株)の判断であり、予告無しに変更されることがあります。記載内容は同意を得た場合を除き、他社に開示することはできません。
- くりっく365は為替レートやスワップポイント(金利差調整分)の変動に伴い損益の発生する商品であり、元本や収益が保証されるものではありません。
- くりっく365は取引の額が預託された証拠金に比して大きくなる(レバレッジ最大25倍まで)ため、差入証拠金以上の損失が生じる場合があります。また、建玉を維持するために追加で証拠金を差し入れる必要が生じる場合があります。
- くりっく365で提示する為替レートには価格差(スプレッド)があります。
- 手数料はお客様の選択された取引コースにより異なります。  
【総合コース:1枚あたり片道1,100円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は1,100円のうち770円が媒介手数料となります】  
【インターネットコース:AIゴールド証券1枚あたり片道0円。媒介口座1枚あたり片道220円(税込)。媒介口座をご利用の場合は220円のうち110円が媒介手数料となります】
- 注文の発注、およびポジションを維持するために必要な証拠金額は通貨ペアによって異なり、1枚あたり1,430円～86,100円(2026年5月1日現在)です。なお、必要証拠金額は所定の計算式により毎週見直されるため、変更される場合があります。
- お取引に際して、必ず契約締結前交付書面(取引所為替証拠金取引説明書)、為替証拠金取引口座設定約諾書、約款ならびにお客様向け資料の内容をよく読み、ご理解のうえお客様ご自身の判断でお取引ください。
- 「取引所FX くりっく365」は株式会社東京金融取引所の登録商標です。

## 【編集・発行】

AIゴールド証券株式会社 コンサルティング部

住所：東京都中央区日本橋久松町12-8 TEL：03-6861-8181(直通) E-mail：kawase@aigold.co.jp

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第282号 一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員

日本商品先物取引協会会員